

博物館の国際研修

International training program
in museums

参加費 無料
(要事前登録)

文化をめぐる包摂的かつ
協働的な活動の可能性



2025.10.4 Sat. 10:00-16:40 (Open 9:30)

●会場: 国立民族学博物館 みんぱくインテリジェントホール(講堂)(オンライン配信あり)

●言語: 日本語、英語(同時通訳あり) ●定員: 会場350名、オンライン配信500名

主催: 国立民族学博物館
National Museum of Ethnology, Japan



Cultural Heritage Agency
Ministry of Education, Culture and Science



共催: 国立科学博物館



Reinwardt Academy
Amsterdam University of the Arts

WERELD
MUSEUM

後援: JICA

ICOM
International Council of Museums
Japan

日本博物館協会
JAPANESE ASSOCIATION OF MUSEUMS



DutchCulture

人類共通の財産である文化遺産を保存し、活用しながら、次世代へ継承する博物館は、多様な文化的背景を持つ人びとによる公平な対話を創出し、新たな文化を生み出す場となります。そして、このような文化をめぐる対話は、平等で持続可能な国際社会を実現するためのモデルとなり得ます。

近年、自然災害や紛争の多発により、社会の在り方そのものの見直しが求められるなか、特に博物館は、多様な文化への理解を深め、他者への尊重に基づく文化を構築する拠点として、その社会的役割をいっそう高めています。しかし、博物館において、多様な文化的背景を持つ人びとが公平に対話をおこなうためには、従来の一方向的な関係性を超えた、包摂的で協働的な連携が不可欠です。

本国際シンポジウムでは、日本とオランダで実施してきた博物館の国際研修に着目し、「研修する側」と「研修を受ける側」の垣根を越えた、博物館の新たな連携の在り方について議論を深めます。

プログラム

総合司会：高科真紀（国立民族学博物館助教）

- 10:00-10:10 開会挨拶：関 雄二（国立民族学博物館長）
- 10:10-10:20 開会挨拶：在日本オランダ王国大使館
- 10:20-10:30 趣旨説明：日高 真吾（国立民族学博物館教授）

第1部：基調講演

- 10:30-11:15 基調講演 1：関 雄二
- 11:15-12:00 基調講演 2：Wayne Modest、Marieke van Bommel
（オランダ国立世界文化博物館長）
- 12:00-13:00 休憩

第2部：博物館の国際研修を考える

- 13:00-13:25 講演 1：邱 君妮（国立民族学博物館機関研究員）
- 13:25-13:50 講演 2：Remco Vermeulen
（オランダ文化遺産庁シニアアドバイザー）
- 13:50-14:15 講演 3：末森 薫（国立民族学博物館准教授）
- 14:15-14:40 講演 4：安倍 雅史
（東京文化財研究所保存計画研究室長）
- 14:40-15:05 講演 5：Ruben Smit（アムステルダム芸術大学・
ラインワルトアカデミー准教授）
- 15:05-15:20 休憩
- 15:20-15:40 コメント：栗原 祐司（国立科学博物館副館長）

第3部：パネルディスカッション「博物館の国際研修の可能性」

- 15:40-16:30 ディスカッション：登壇者全員
モデレーター：日高 真吾
- 16:30-16:40 閉会挨拶：栗原 祐司

申し込み方法

●申込期間：2025年8月12日（火）～9月26日（金）

●申込方法：以下事項を記入し、
E-mail: bunkazai★minpaku.ac.jp宛にお申し込みください。
（★を@に変換して送信ください。）

- ①件名に「日蘭交流国際シンポジウム参加申し込み」とご記入ください。
- ②参加形態として「会場参加」か「オンライン」をご記入ください。
- ③本文に所属先・氏名及び連絡用メールアドレスをご記入ください。

メール受信許可設定のお願い

「bunkazai★minpaku.ac.jp」よりメールの返信をさせて頂いておりますが、セキュリティ設定や、迷惑メール対策等で、メールが正しく届かないことがございます。メールの不達につきましては送信元に届かない設定となっているため、お申込み者様よりお問い合わせを受けない限りお届けできなかったことを知ることができない状況となります。お申込み者様には誠にお手数をおかけしますが、下記ドメインのメールを受信できるように、迷惑メール設定から解除、もしくは受信設定をして頂くようお願い致します。

ドメイン @minpaku.ac.jp

問い合わせ先：日蘭交流国際シンポジウム「博物館の国際研修——文化をめぐる包摂的かつ協働的な活動の可能性」事務局
E-mail: bunkazai★minpaku.ac.jp
（★を@に変換して送信ください。）



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

- 開館時間……………10:00～17:00（入館は16:30まで）
- 休館日……………水曜日（水曜日が祝日の場合は直後の平日）

- 観覧料……………一般 780 円／大学生 340 円／高校生以下 無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分
- バス……………阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分
- 乗用車……………万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※本シンポジウムにご参加の方は万博記念公園ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことを申し出いただき、通行証をお受け取り下さい。
※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
<https://www.minpaku.ac.jp/>

